

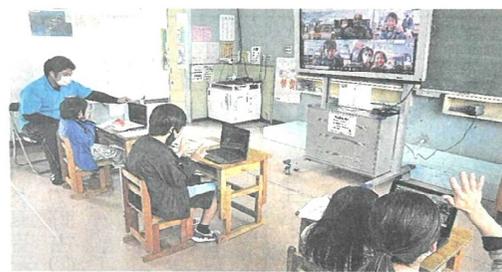


虹

東村立 高江小学校
学校便り【虹】
2021年 2月24日
発行責任者 校長 宮城達也

竹島先生によるキャリア講話の様子と丸さんのインタビュー記事が琉球新報に掲載されました！

市町村 2021年(令和3年) 2月10日 水曜日 王亮 王求



**岐阜の竹島さん
リモートで講演**
高江小、10年前から柿贈る
【東】東村立高江小学校で1月28日、岐阜県在住の竹島喜芳さん(54)を講師に迎えたリモート講演会が開かれた。写真。35年前、沖縄旅行中に高江小の児童らと交流した経験がある竹島さんは、10年前から恩返しとして同校に柿を贈り続けている。昨年末に柿を受け取った在校生と初対面を果たし、世界を旅した経験、そこで出会った環境問題について話した。

高江小の最上級生で ハイサイ

森岡丸さん(10)



〇…全校児童5人の高江小学校で、最上級生として児童を代表する。

4年生で一番楽しかったことは、地域の人たちも参加してみんなで作り上げた運動会。自ら考えたあいさつを発表し、「言葉を考えるのは大変だったけどうまくできた」と笑顔を見せる。

5年生の目標は「よいこのあゆみ」の全項目で二重丸をもらうこと。2年生の頃から続けているテニスの大会に出場し、優勝することも目標だ。

「学校もテニスもたくさん頑張る」と笑顔で語り、意気込んだ。

(東村)

講演のはじめ、竹島さんは岐阜市内の様子を紹介したほか、自らの生い立ちについて話した。
竹島さんは、世界を旅した経験から「自分で考えて行動することは楽しい」と話し「毎日の出来事は全部将来につながる。物事をやれるときに全力でやるのが大切」と呼び掛けた。
荳司蓮さん(8)と森岡丸さん(10)は「温暖化防止のためにできることを考えたい」と話し、荳司七羽さん(8)は「大人になったらエベレストを見てみたい」と声を弾ませた。

※2月7日にヒマラヤの氷河が崩壊し200人近い死者・行方不明者が出ているというニュースがありました。キャリア講話をして頂いた竹島先生が、地球温暖化に関してヒマラヤの氷河の調査に行ったこと、氷河湖の決壊の恐れがあること、氷河下流の住民に危機が迫っていることなどをお話して下さいました。今回そのお話が真に現実として起こっていることを子どもたちにも伝えました。



YOUTUBE.COM
インド ヒマラヤの氷河崩壊で鉄砲水
インド北部・ヒマラヤで氷河が崩壊し、川で鉄砲水が発生しました。

エコパークでチャレンジ体験したよ！

「東村民の森つつじエコパーク」からのお誘いがあり、2月19日(金)に全校児童で体験学習に出かけました。午前中のプログラムでは手作り遊び工房「ふぁーかんだー」の照屋寛信さんを講師に、葉笛やアダンを使った風車などの遊び道具を自分たちで手作りし出来上がった道具を使って実際に遊びました。手作りならではのいろいろな工夫の仕方に驚きながら、アナログながらも楽しい遊びに、子どもたちも大人も大感動のプログラムでした。昼食も自分たちでカレーライスを作りました。火起こしから教えてもらい包丁での材料切りにもチャレンジ、美味しいカレーライスに大満足です。腹ごしらえを済ませた後、午後のプログラムはPA(プロジェクトアドベンチャー)体験です。装備をしっかりと整え、いざ挑戦！まずは高さ12メートルの丸木渡りに挑戦、ロープ一本で支えられながらの空中散歩です。次にボルダリングにも挑戦しました。子どもたちは難度の高いコースを全員がすべてクリアし、大きな達成感を味わうことができました。

今回エコパークさんからのお誘いでこのような楽しく有意義な体験活動を実施できたことに感謝しています。コロナ禍の中、あらためて屋外で活動することの楽しさや、自然の中でいろいろなことに挑戦する大切さに気づくことができました。お世話になった照屋さん、エコパークの職員の皆様、本当にありがとうございました。

